



記 者 発 表 資 料 令 和 5 年 1 2 月 <del>6</del> 1 1 日 循環型社会推進課資源循環企画班担当:管野、縄田 電話:022-211-3207

junkanj@pref.miyagi.lg.jp

# 廃漁網をリサイクルしたアスファルト改質剤の県道への試験施工について

近年、海洋プラスチックごみ問題や温室効果ガスの排出削減への対応を契機として、プラスチックリサイクルの重要性が一層高まっています。

水産業が盛んな宮城県には、漁網を製造・補修する企業が数多く立地していることから、プラスチック製の廃漁網が毎年大量に発生しており、特にプラスチック素材の一種である PET (ポリエチレンテレフタレート) 製の廃漁網の発生量は国内最多と言われています。このため、ニチモウ株式会社、木下製網株式会社及び日東製網株式会社は、製網業界共通の課題として、PET 製廃漁網のリサイクル方法を検討してきました。

このような課題に対し、日本道路株式会社と花王株式会社が製網業界と連携し、<u>国内初の</u>取組みとして、廃漁網を原料の一部としたアスファルト改質剤を新たに開発したことから、 今般、日本道路株式会社により、県道の舗装に活用する実証試験が行われます。

県では、<u>地域特有の廃棄物の地域内循環利用を目指す取組</u>として、これを積極的に支援しています。この度、県道への試験施工の現場等を公開しますので、報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ御取材くださるようお願いします。

#### 1 開催日

令和5年12月12日 (火曜日) <u>※荒天等の場合は、翌日に順延します。</u> 令和5年12月13日 (水曜日) <u>※天候の都合により左記の日程に順延します。</u>

### 2 内容、時間及び場所

※(1)、(2)、(3)いずれかのみの取材も可能です。

(1) PET 製廃漁網の発生状況等について

内 容:PET製廃漁網の保管風景や県内製網業界の取組み等を、御取材いただけます。

時間:午前11時から正午まで

場 所:東北ニチモウ株式会社石巻工場敷地内 (詳細は、3ページ目参照)

#### (2) PET 製廃漁網をリサイクルしたアスファルト改質剤の県道への試験施工について

内 容:アスファルト舗装の舗設風景や試験施工の取組み等を、御取材いただけます。

時間:午後2時30分から午後3時15分頃まで

場 所:岩沼市下野郷指ノ下地内 県道10号塩釜亘理線(詳細は、3ページ目参照)

#### (3) アスファルト製造プラントについて

内 容:アスファルト改質剤を混合した再生アスファルト混合物の製造プラントを、

御取材いただけます。

時 間:午後3時30分から午後4時頃まで

場 所:仙台南アスコン共同企業体敷地内 (岩沼市下野郷新畑1)

#### 3 取材申し込みについて

一 御取材くださる場合は、別紙「取材申込書」により、令和5年12月11日(月曜日) の正午までに循環型社会推進課宛て(junkanj@pref.miyagi.lg.jp)にお申込みください。 <del>なお、事前申込みをせずに、当日参加することも可能ですが、順延となった場合の対応 については、下記4を御確認ください。</del>

既に、事前申し込みいただいた方々には、個別にご連絡をします。

### 4 その他

当日は、集合場所兼駐車場(詳細は、3ページ目参照)にて受付しますので、開始時間までにお越しください。また、安全管理のため、ヘルメットの着用をお願いします(当方でも準備しますが、数に限りがあるため、可能な限り御持参願います)。

なお、<u>荒天等により翌日に順延する場合、令和5年12月12日(火)午後2時頃までに、</u> 取材申し込みいただいた連絡先にお知らせするとともに、以下のウェブサイトへも掲載しま す。( URL: https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/3r-sikensekou.html )



		基本混合物	提案混合物A	対比混合物B
室内試験	混合物名称	再生密粒		密粒改質Ⅱ型
	バインダ	ストアス60-80		改質Ⅱ型
	アスファルト混合物使用量	_	51†	51†
	舗装断面	再生器粒 再生粗粒	PETアスコン 再生粗粒	禁止改資Ⅱ型 再生租粒 5cd 上層路整 下層路整
	【耐流動性】 アスファルト混合物の流動抵抗性を示す指標。気中60℃の条件で49kNの輪荷重タイヤが何回通 過したら1mm沈下するか判断する試験	1,000፼/■	4,251回/■	3,000回/■
環境	NT-5500FN †当り添加量	添加無し 🗆	⇒ 5 kg/t添加	添加無し
	NT-5500FN 使用量	O kg	255 kg	O kg
	PET製廃漁網(40%) 使用量	O kg	102 kg	O kg
	廃プラIkg焼却で排出するCO2量	_	2.77 kg-C02/kg	×
	従来の単純焼却とCO2排出削減量	_	∆ 282.54 ⊌-coz/kg	×
追跡調査	供用性(目視観察)			
	平坦性(3m プロフィルメータ)			
	わだち掘れ量(横断プロフィルメータ)		2024年追跡調査	
	すべり抵抗性 (BPN )			
	ひび割れ(目視観察)			

- ▶ 集合場所兼駐車場について
- (1)の集合兼駐車場:石巻市魚町1丁目29-3から西に約 200m

(詳細は、こちらから御確認願います。) ※Google map を開きます。

(2)の集合場所兼駐車場:岩沼市空港西二丁目県道10号線沿い

(詳細は、こちらから御確認願います。) ※Google map を開きます。

(3)の集合場所兼駐車場:岩沼市下野郷新畑1

(詳細は、こちらから御確認願います。) ※Google map を開きます。

## 送付先

宮城県環境生活部循環型社会推進課 資源循環企画班

Email: junkanj@pref.miyagi.lg.jp

# 「廃漁網をリサイクルしたアスファルト改質剤の県道への試験施工」取材申込書

社名			
取材機別 (該当するものがある場合に○)	ムービー	- · スラ	チール
代表者氏名			
取材人数			
代表者の連絡先(電話番号)			
取材範囲 (該当するもの全てに○)	(1)	• (2)	(3)

- 1 取材人数は、当日来場されるすべての方についてご記入ください。
- 2 令和5年12月12日 (火) 正午までにE-mail にてお申し込みください。
- 3 当日は、会場受付で名刺の提出をお願いします。